



# 保二小の矜持

No. 8

西東京市立保谷第二小学校  
校長 神山 繁樹

【学校経営方針 子供も大人も学ぶ学校 Back to the basics 自分を見つめ直す】シリーズNo.4

『子育ての中の道徳』 10/20 (土) 4校時道徳科授業テーマ

土曜日の4校時。大人対象の道徳授業に参会予定の方は56名です。場所は、3階多目的室です。持ち物は、筆記用具のみ。書き込むワークシートを準備しています。

授業の目標は、次の2つです。

授業の途中で解説を入れます。

(1) 「特別の教科 道徳」について、授業体験を通して理解する。



子供の気持ちで…!

(2) 授業を受けることで、今後の授業参観の視点やお子さんの励まし方に気付く。

さて、平成29年3月告示された小学校学習指導要領。新しい視点での道徳授業が提言されています。

【目標】よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。

躰

日々対峙している子育ての中で、保護者の方が愛する我が子に伝授していることが“躰”です。

『特別の教科 道徳』の目標にある「学習」という言葉を「躰」という言葉に置き換えてみましょう。学校で教師が子供を指導する目標は、そのまま家庭で保護者の方が我が子を仕付ける目標となっているのです。

子供にとって人生の先輩であり、人としての鑑であり、良きお手本である大人。

私達大人が身に付けている道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度とは、いったい何なのでしょう。

今回の講演は、道徳科授業実践形式による45分間で、参会者の方々に

## 自分を見つめる“時間”

にさせていただくという企画です。

当日、皆さんとの交流を愉しみに、お待ちしております。